

教科(科目)	芸術(美術 I)	単位数	2単位	学年(コース)	2学年
使用教科書	光村図書 美術1				
副教材等					

1 学習目標

- ・美術の幅広い創造活動を通し、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。
- ・村上地区の伝統文化を取り上げ、故郷の豊かさを認識させる。

2 指導の重点

- ・身のまわりのものを観察させることにより、美の発見の喜びを体験させる。
- ・鑑賞表現の充実を図り表現に意欲をもたせ、多様な表現活動をさせる。

3 学習計画

月	単元名	教材	主要学習領域	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	オリエンテーション 工芸	お盆を彫る	オリエンテーション お盆の下絵	多様な表現活動について知る。 村上地区の伝統工芸を知る。	6	授業への取り組み 下絵
5	工芸	お盆を彫る	お盆の下絵の工夫 彫り方の理解	資料をもとにお盆に適した模様を工夫する。 彫り方を理解する。	8	授業への取り組み 下絵
6	工芸	お盆を彫る	彫り方の工夫 お盆の塗装	彫刻刀の性質を生かした表現技術の工夫をする。 塗装の工夫によって模様を生かす。	8	授業への取り組み お盆の彫り 塗装 しあげ
7	スケッチ	夏野菜を描く	観察を深める	身近な夏野菜の美しさを、観察を深めることによって発見させる。	6	授業への取り組み スケッチ
9	デッサン	自分の手	観察を深める	自己の手をじっくり見つめて手の働きを考えさせ、表現を深める。	8	授業への取り組み デッサン
10	静物画	鑑賞用植物画を描く	静物画の基本 知識を知る	植物の観察を通してじっくり見つめることよっての発見、感動を持たせ、意欲化を図る。	8	授業への取り組み 静物画
11	静物画	鑑賞用植物画を描く	構成、色彩 表現の工夫	鑑賞資料をもとに、構成の工夫、色彩の方法を理解させる。	8	授業への取り組み 静物画
12	デザイン	モダンテクニック	デザインの基本、モダンテクニックの理解	モダンテクニックを理解して表現活動をさせる。資料の充実を図る。	6	授業への取り組み モダンテクニック

1	デザイン	モダンテクニック 構想画	モダンテクニックを生かした構想画	モダンテクニックを使い、雪を表現させる。	6	授業への取り組み モダンテクニックの作品
2	デザイン	モダンテクニック 構想画	イメージの表現	雪の結晶のイメージを拡大し、表現させる。	4	授業への取り組み 構想画
3	鑑賞	作品展示	進級作品展	友人の作品を鑑賞し、美術の教科への理解を深める。	2	授業への取り組み

計 70 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

スケッチブック
作品 (工芸、描画、デザイン)

5 評価規準と評価方法

評価は次の4観点から行います。

美術への 関心・意欲・態度	発想の構想と能力	創造的な技能	鑑賞の能力
美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現や美術文化に関心をもち、表現や鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現する方法を会得している。	作者の心情や意図、表現の工夫、美術文化などを理解し、作品のよさや美しさを創造的に味わっている。

以上の観点を踏まえ、以下のことを総合して判断します。

- ・授業の取り組み
- ・スケッチブックの点検
- ・作品評価

6 担当者からの一言

身のまわりのもの、伝統工芸、文化等、身近なものの中から美を発見し、表現する喜びを味わわせたい。
また、創造することの楽しさを生徒に味わわせ、その楽しさが芸術への興味・関心となり豊かな人生へと通じていくようにしたい。

(担当：鳥山 千鶴子)